

きみの人権を守る
子どもオンブズマン つうしん
通信

ご入学おめでとうございます

はじめまして。くにたち子どもの人権オンブズマンです。

国立市には子どものための相談場所があります。国立市内在学のみなさんも利用できます。どんなことでもはなせます。子どもの権利を守り、助けるところです。



ミライ

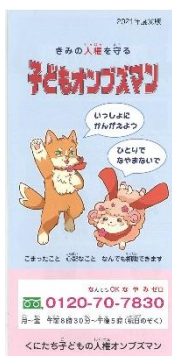
「子どもの権利とは」

すべての子どもには、守られる権利があり、大切にされる権利があり、自分の気持ちや意見を聞いてもらえる権利があります。それは、大人からも大事にされなければなりません。

私たち子どもオンブズマンは子どもの声を聞くことを大切にしています。



ヒカリ



詳しくは、リーフレットやホームページをご覧ください。このリーフレットは、東京都立第五商業高等学校のイラスト部のみなさんとのコラボで作成しました。

リーフレットです。



詳しくはホームページをチェック！

YouTube動画もあるよ



子ども相談員からのメッセージ

子ども相談員が、皆さんからの相談に初めに対応します。しっかりお話を聞きますので、どんなことでも話してください。「つらいな」「誰かに聞いてほしい」そんな話だけでも大丈夫です。スッキリしたり、良い考えが浮かぶかもしれません。名前や学校は言わなくてもかまいません。一緒に考えましょう。どんなことでも話せます。気軽に連絡してください。



子どもオンブズマンを紹介します

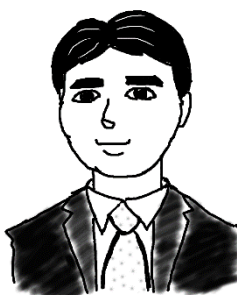
オンブズマンとは、スウェーデン語で「代理人」という意味です。

子どもオンブズマンは、子どもの代理人となり、必要がある時は、関係する人に話を聞いたり協力をお願いすることができます。

また、あなたの考えや気持ちを代わりに伝えることもできます。

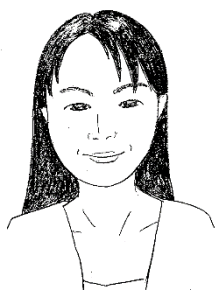


Twitter してます！
#くにたち子どもオンブズマンで検索！



成瀬 大輔
オンブズマン

学生時代はラグビーをやっていました。大学では工学部に在籍し、ゼミでは永久磁石（とても強い磁石）の研究をしていました。その時々で、自分には何ができるか、何をしたいかと悩みながら、回り道をしてきました。今は弁護士として「子どもの権利」に関わる活動をしています。子どものころからあまり自分に自信がなく、悩んだり後悔したりすることも多かったですが、逆にそのような経験を生かして、皆さんに寄り添いながら一緒に悩み、ともに進んでいくような活動をしていきたいと思っています。



掛川 亜季
オンブズマン

山や森を散策するのが好きですが、高い山は苦手です。森林限界を超えるほどの山は、眺めが素晴らしいけれど、吹きさらしにいる心もとなさで怖く感じてしまいます。登山好きの人には、私の感覚は不思議なようです。でも、好き、心地良い、と感じることは人それぞれです。低い山が好き、と堂々と言いたいのですが、何となく小さい声になってしまうのはなぜでしょうか。

他の人と感覚が違うのか友人関係がうまくいかない、とか、高い目標を目指さなければダメなのか、とか、様々な悩みがあると思います。学校や家庭の中のことなど、もやもやした気持ちや、身近な人には言いにくいけれど困っていること、子どもオンブズマンに話してみませんか。

ひみつは
まもります
電話代は
タダです

フリーダイヤル



なんでも OK な や み ぜ ろ

0120-70-7830

月～金 午前8時30分～午後5時（祝日のぞく）

✉ sec_ombudsman@city.kunitachi.lg.jp

☎ オンブズマン事務局 042-505-5127

メール送信
はこちら



相談フォーム
はこちら



直接くる時

国立市役所 北庁舎 27番窓口

予約なしでの直接来所も OK!